

日本神社春祭り

全国で唯一「日本」の名がついた日本神社で春祭りが催され、市指定無形民俗文化財の小平獅子舞と西小平万作踊りが奉納されます。

小平獅子舞は、元禄12年（1699）に皆野町より成身院覚桑上人が譲り受け、持ち帰ったことが始まりとされています。以前は、疫病の厄払いや雨乞いの祈願のために舞われていましたが、現在は春と秋の祭典行事として、春は日本神社に、秋は石神神社に奉納されます。

西小平万作踊りは、伊勢音頭の手踊りを基本とするもので明治21年頃に美里町から伝えられ、明治末期から大正にかけてが最盛期で、鑑札をとって各地で上演されていました。



（小平獅子舞）



（西小平万作踊り）

行事名：日本神社春祭り

日時：4月3日（金）

・午前10時頃から神事開始

・午前11時頃から「小平獅子舞」および「西小平万作踊り」の奉納

主催：日本神社

会場：日本神社 本庄市児玉町小平1578番地

交通：JR八高線 児玉駅より約5.0km（徒歩60分・タクシー10分）

関越自動車道 本庄児玉ICより約10km（車20分）

その他：トイレなし、駐車場あり（15台程度）

関連HP：<https://www.honjo-kanko.jp>

○添付資料 案内図 1部

問合せ先

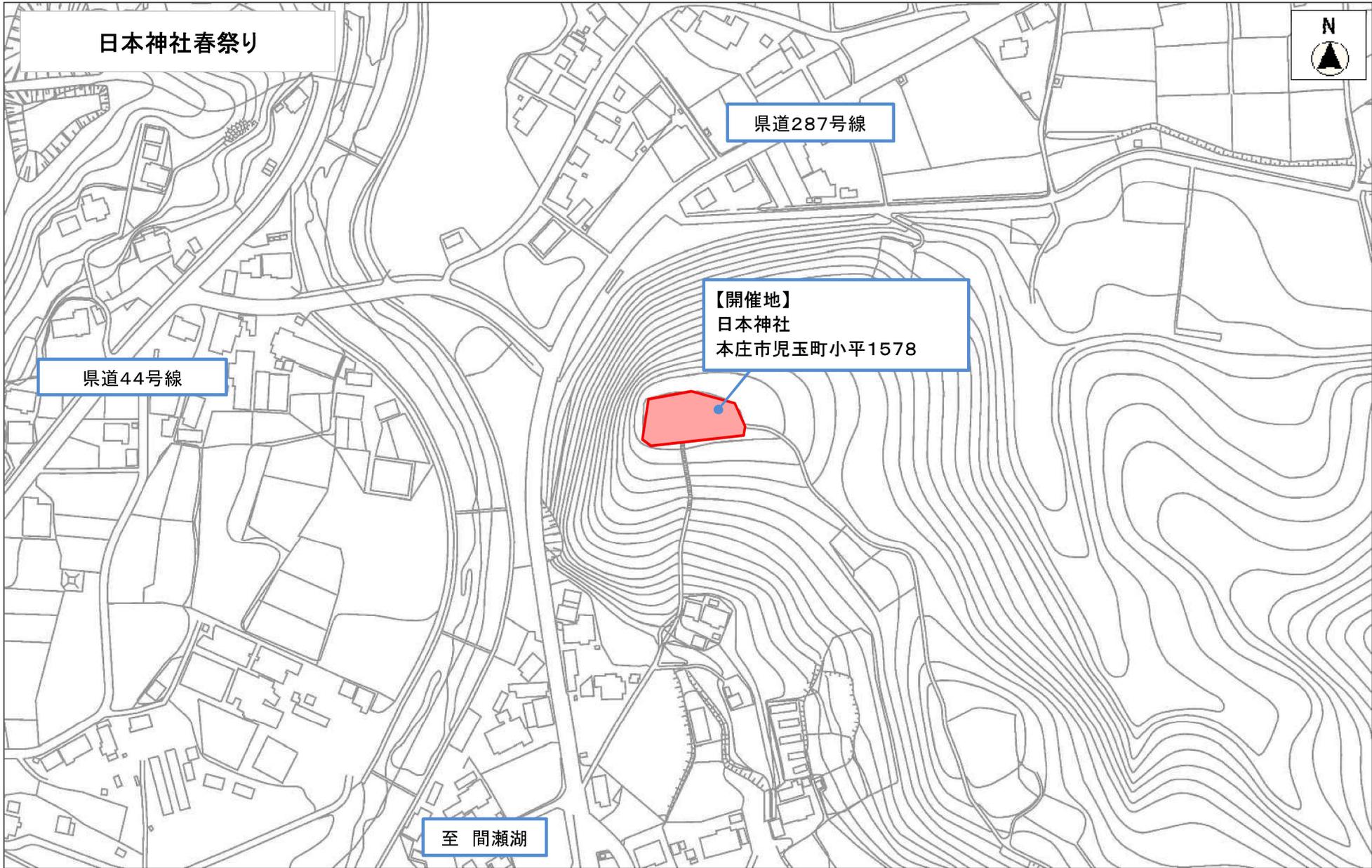
○本件記事に関すること 経済環境部 支所環境産業課 担当：前川

電話 0495（72）1334

土日祝 0495（72）1331

○広報全般に関すること 企画財政部 広報課 担当：谷田部

電話 0495（25）1155



縮尺 1 : 2500

